

久万高原町地域福祉活動計画

第4次ともに輝く元気プラン

～住めば都への大作戦～



令和3年度～令和7年度



社会福祉法人 久万高原町社会福祉協議会



久万高原町社会福祉協議会
会長 **橋本 広綱**

はじめに



ともに輝く元気プランは、町の「地域福祉計画」のもと、地域福祉を具体的に進めていく役割を持つ社会福祉協議会が中心となり、基本理念である「温もりと安らぎのある住みやすい福祉のまち みんなでつくる久万高原」を目指し、民間の団体や住民とともに取り組む具体的な目標や活動を示したものです。

これまで、平成28年度から平成32年度（令和2年度）の5年間で第3次プランとし、そのプランに基づく種々の事業を展開し、さまざまな活動を地域の方々と共に実施してきました。

それらの活動の評価を踏まえ、第4次プランの策定にあたっては、新たに策定委員会を発足し、地域住民の声をもとに検討を重ね、ここに第4次のプランが出来上がりました。計画策定にあたり、ご尽力賜りました策定委員をはじめ、関係者のみなさまに厚く感謝申し上げますとともに、今後第4次プランが地域の方々や各種団体等を通じて展開されることを期待しております。

終わりに、今後も社会福祉協議会は地域のみなさまと共に歩んでいくことをお約束し、ごあいさつとさせていただきます。



久万高原町
地域福祉活動計画策定委員会
委員長 **高岡 公明**

策定にあたり



今回第4次ともに輝く元気プランを策定するにあたり、地域住民の方々から貴重なお話、ご意見をお聞かせいただき、それぞれの地域におけるニーズの充足に重点をおいた計画の検討を重ねて参りました。そして『住めば都への大作戦』とキャッチコピーをつけさせていただき、“自分たちが住むふるさとを自分たちでより良くしたい”“これからもここで暮らしていきたい”という住民の想いを形にしていく計画が完成いたしました。

委員会で交わされる議論の中で、地域住民の方々と同じく、ふるさと久万高原町をみんなで大切に守っていききたいという熱い想いを感じておりました。今後は、ともに計画を遂行していく中で、情報交換や協働をお願いできれば幸いです。

本計画をご覧いただき、地域で暮らす全ての人々に、ご自身が取り組む計画・目標として意識していただくことは、「温もりと安らぎのある住みやすい福祉のまち」の実現に必要な不可欠であると感じており、福祉について考え、気付き、行動に繋がるきっかけとなることを願います。

終わりに、全ての住民の想いとお力が未来を明るく照らすことをお祈りし、ごあいさつとさせていただきます。

目次

第1章 プランの概要 ————— 2 ページ

- (1) 第4次ともに輝く元気プラン（地域福祉活動計画）とは …… 2 ページ
- (2) プラン策定の経緯 …………… 2 ページ
- (3) 地域福祉計画との連携 …………… 2 ページ

第2章 プラン作成過程 ————— 3 ページ

- (1) 第3次ともに輝く元気プランの評価 …………… 3 ページ
- (2) 住民からの聞き取り …………… 4 ページ
- (3) 久万高原町各種計画の反映 …………… 4 ページ
- (4) プラン作成フローチャート …………… 5 ページ

第3章 第4次ともに輝く元気プラン ————— 6 ページ

- (1) 基本理念と基本目標 …………… 6 ページ
- (2) プランのかたち …………… 7 ページ
- (3) 取組項目及び具体的活動内容 …………… 8 ページ

久万高原町地域福祉活動計画策定委員 …………… 11 ページ

第1章 プランの概要

(1) 第4次ともに輝く元気プラン（地域福祉活動計画）とは

地域福祉とは、日常生活における困りごとや心配ごとに対し、地域住民や行政・関係機関などがお互いに協力して取り組む考え方であり、地域での助け合いによるまちづくりをどのように推進していくのか具体的に示した民間の活動・行動計画を「地域福祉活動計画」といいます。



(2) プラン策定の経緯

平成17年度に第1次ともに輝く元気プランを策定後（平成18年度より実施）、社会情勢や福祉施策等の変化に伴い5年ごとにプランの見直しを図ってきました。

これまでのプランにおける取り組みを振り返り、令和3年度より民生児童委員や行政、福祉関係機関・団体や住民などが連携・協力し、どのように地域福祉活動に取り組むべきか具体的に示すために「第4次ともに輝く元気プラン」を策定することとなりました。



平成18年度～平成22年度	第1次ともに輝く元気プラン
平成23年度～平成27年度	第2次ともに輝く元気プラン
平成28年度～令和2年度	第3次ともに輝く元気プラン
令和3年度～令和7年度	第4次ともに輝く元気プラン

(3) 地域福祉計画との連携

市町村が策定する「地域福祉計画」とは、地域福祉を推進していくための理念や仕組み、総合的な方向性を示したものです。久万高原町においては、2019（平成31）年3月に「第2次久万高原町地域福祉計画」が策定されています。

「第2次久万高原町地域福祉計画」における町の理念や仕組みを参照し、「第4次ともに輝く元気プラン（地域福祉活動計画）」では具体的な取り組みを示し、連携のとれた地域福祉活動の実践を目指します。

第2章 プラン作成過程

(1) 第3次ともに輝く元気プランの評価

平成28年度から令和2年度における取り組みについて示した「第3次ともに輝く元気プラン」の達成状況について評価を行い、第4次ともに輝く元気プランの中で取り組まなければならない事項を下記のとおり整理しました。

取組事項	評価から見えてきた課題
◆ 見守り支援の在り方	<ul style="list-style-type: none">• 地域互助力の弱体化• 地域住民同士による見守りの必要性• その人らしい生活を送るための見守り
◆ 住民団体活動の基盤強化	<ul style="list-style-type: none">• 活動意欲を高めるための働きかけ• 後継者や担い手の育成• 多くの住民が参加できるような関係性の構築
◆ 積極的なニーズの掘り起こし	<ul style="list-style-type: none">• 地域の現状を正確に把握する• 地域性を考慮した活動の提案• 新たな分野へのアプローチ
◆ 世代間交流の促進	<ul style="list-style-type: none">• 相互理解を深める• 伝統文化の継承• 郷土愛を育む取組み



(2) 住民からの聞き取り

住民のみなさんの思いに沿った第4次ともに輝く元気プランを策定するために、地域のいいところや課題点、自分たちの望む地域について、地域を代表する方々に聞き取り調査を実施しました。

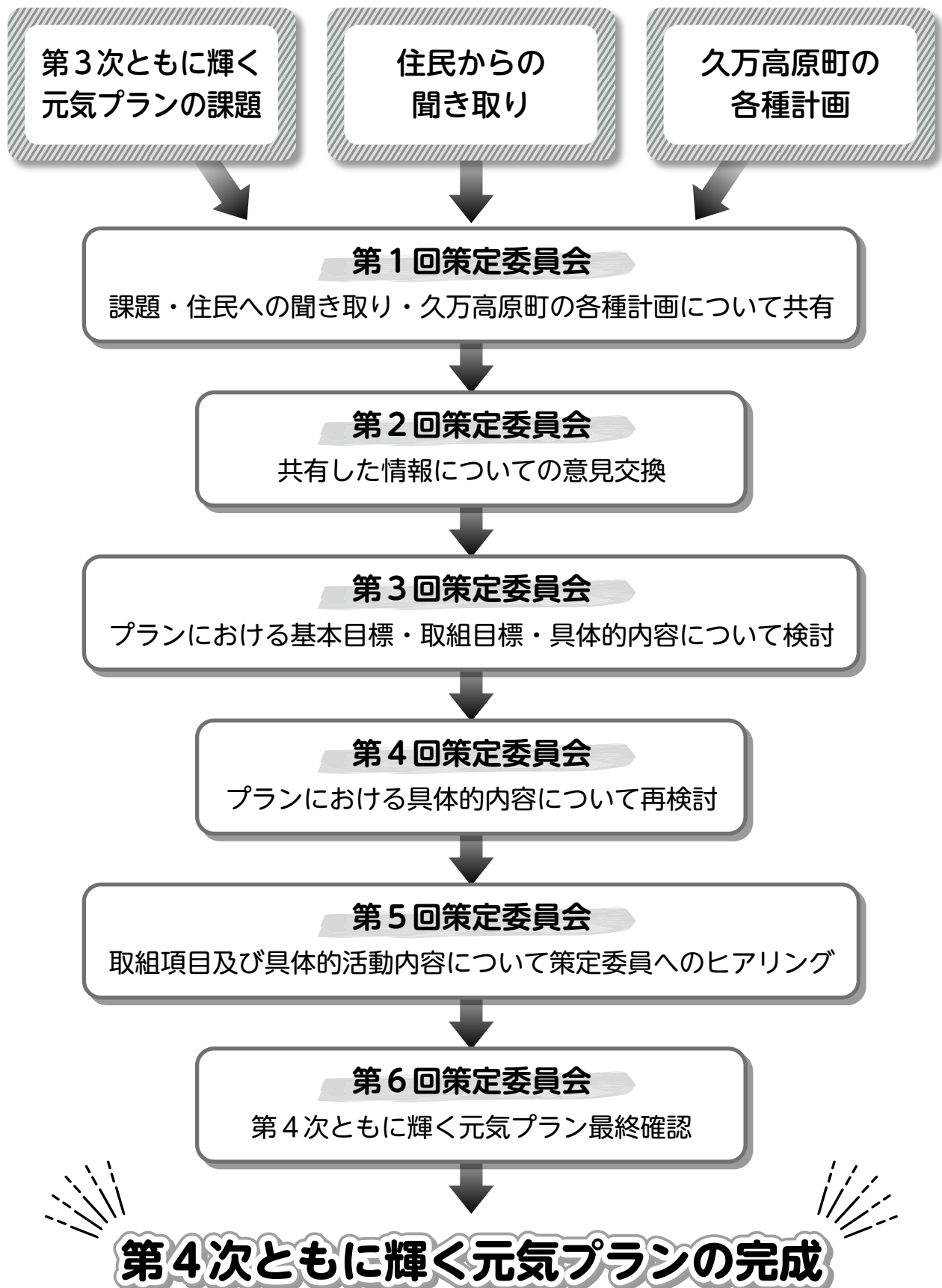
調査期間	令和2年7月～8月	
対象者	地域住民 民生委員、自治会長、PTA会長、サロン代表者、ボランティア連絡協議会役員、婦人会会長、集落支援員、学校関係者、行政関係者、駐在所員、郵便局長、医師など	
人数	久万地区	39名
	面河地区	29名
	美川地区	48名
	柳谷地区	31名

(3) 久万高原町各種計画の反映

行政と連携のとれた活動を実践していくために、以下の計画内容を参考にし、計画に反映しました。

参考資料	第2次久万高原町総合計画
	第2次久万高原町地域福祉計画
	久万高原町高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画
	久万高原町第5期障がい者福祉計画及び第1期障がい児福祉計画
	第2期久万高原町子ども・子育て支援事業計画
	久万高原町自殺対策総合計画

(4) プラン作成フローチャート



第3章 第4次ともに輝く元気プラン

(1) 基本理念と基本目標

基本理念

温もりと安らぎのある住みやすい福祉のまち
みんなでつくる久万高原

ともに輝く元気プランの基本理念は下記のとおりです。

「温もりと安らぎのある住みやすい福祉のまち」

誰でも一人ひとりが、温かみのある、落ち着ける住みやすいまちづくりを目指すという考え方です。

「みんなでつくる久万高原」

一人でできないときには、みんなの支えに助けられること、一人で解決するのではなく、みんなで連携・協働していくこと、すべての人が関わるのが大切という考え方です。

基本目標

お互いに **気にかけて合う** 関係づくりを推進します。
みんなで **支え合う** 仕組みづくりを推進します。

第4次ともに輝く元気プランにおける基本理念の実現を目指し、久万高原町のみんなが意識し体制を整えていくことを目的として、二つの基本目標を設定しました。

(3) 取組項目及び具体的活動内容

令和3年度より、第4次ともに輝く元気プランを以下の取組項目に沿って展開していきます。

また、毎年度評価を行い、状況に応じて修正を加えながら地域福祉活動を推進していきます。

取組目標

1

～ つながる ～

住民のみなさんがお互いのつながりをより深めるために取り組みます。

取組項目	具体的活動内容
① 地域に出向き現状を把握します。	<ul style="list-style-type: none">戸別訪問や地域活動参加により、実態把握に努めます。民生委員などと定期的に連絡を取り、現状を把握します。
② 関係機関で情報を共有し、ネットワークを強化します。	<ul style="list-style-type: none">情報交換会に参加し、顔の見える関係性づくりに努めます。地域における課題に対し、住民をはじめ民生委員、関係機関と検討します。
③ 地域での生活を意識した関わりを提案します。	<ul style="list-style-type: none">住民同士が気軽に声を掛け合えるように、まずはあいさつから始めます。地域との関わりを継続しながら、気軽に介護保険サービスを利用できるように取り組みます。
④ 既存の団体や、身近な集まりの活動について継続できるように支えます。	<ul style="list-style-type: none">各種地域行事などに積極的に参加します。少人数での集まりや活動についての相談に対応します。

取組目標

2

～ 元気になる ～

住民のみなさんが元気に過ごせるように取り組みます。

取組項目	具体的活動内容
① 地域での見守り活動に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・見守り支援の在り方を再検討し、円滑に活動できるように努めます。 ・民生委員や関係機関との連携を図り、見守り体制を作ります。
② 介護予防や健康維持のための情報提供を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症などに関する情報提供や注意喚起を行います。 ・気軽に行える体操やレクリエーションを周知します。
③ 心と体の健康づくりの機会を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ・趣味や経験を活かせる機会や、健康づくりを学べる機会を設けます。 ・気兼ねなく相談できる体制を整え、関係機関と連携して対応します。

取組目標

3

～ 楽しむ ～

住民のみなさんが楽しみをもって過ごせるように取り組みます。

取組項目	具体的活動内容
① ニーズに沿ったイベントを企画します。	<ul style="list-style-type: none"> ・世代間の交流を目指し、相互理解を深められる機会を提供します。 ・地域住民が興味関心を持って参加できるイベントを提案します。
② 町内のいいところや活動について発信します。	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しみの幅を広げるため、趣味や特技を活かせる活動などの情報を発信します。 ・後継者づくりのために、文化や伝統などの魅力を発信します。
③ その人らしい生活が送れるように支援します。	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの個性を受け入れ、認め合えるような意識啓発に努めます。 ・その人らしさを活かし、個々にあった生活が送れるように支援します。

～ 主役になる ～

住民のみなさんが主役となる地域づくりに取り組みます。

取組項目	具体的活動内容
① 住民のみなさんが主体となる活動を支援します。	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンや住民主体型サービスなどの周知に努め、活動の意欲を高められるよう啓発を行います。 ・地域運営協議会など活動団体の設立や運営に対し、協力して支援を行います。
② ボランティア活動を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動への関心を高められるように、情報を提供します。 ・ボランティアのマッチングや、実施しやすい体制づくりを推進します。
③ 住みよい地域に向けて資源の開発に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会や集落支援員などと連携しながら、住みよい地域となるように検討します。 ・一人ひとりの生き方を尊重し、それぞれの状況に即した資源（人、仕事、居場所など）の開発に努めます。



久万高原町地域福祉活動計画策定委員

委員長：高岡 公明

副委員長：岩口 敏弘

順不同（敬称略）

	氏名	所属
1	高岡 公明	久万高原町民生児童委員協議会 会長
2	重藤 博文	高齢者総合福祉施設 久万の里 施設長
3	丹波 松清	久万高原町老人クラブ連合会 会長
4	渡部 嘉津彦	久万高原町障害者地域総合支援協議会 会長
5	菅 英雄	ゆきどけ～ほっとスペース～ 指導員
6	白川 真理	社会福祉法人 育和会 幼保連携型認定こども園 久万こども園 園長
7	大野 かおり	久万高原町連合婦人会 会長
8	岩口 敏弘	久万高原町ボランティア連絡協議会 会長
9	丸山 淳	久万高原町公民館連絡協議会 代表
10	日野 修三	地域住民（久万高原町民生児童委員協議会 副会長）
11	稲田 稔久	地域住民（集落支援員）
12	梶家 和彦	地域住民（主任児童委員・人権擁護委員）
13	平野 勝規	地域住民（公民館主事）
14	西森 建次	久万高原町保健福祉課 課長

オブザーバー

愛媛県社会福祉協議会	地域福祉部地域福祉課 課長 井上 真一 主査 宮崎 慎也
久万高原町社会福祉協議会役員代表	竹内 英一郎

事務局

社会福祉法人 久万高原町社会福祉協議会



く〜ちゃん

ま〜くん

久万高原町社会福祉協議会
イメージキャラクター

